



総合評価割合	45	55				100
問題発見力・課題解決力	0	15				15
実践力	0	10				10
コミュニケーション力	0	5				5
地域社会に貢献する力	10	10				20
専門的知識・技術力	35	15				50

評価の要点

	①	②	③	④	⑤	⑥	内容
試験							
小テスト	✓	✓	✓	✓			原則毎回、その回の授業内容に関する小テストを実施します。フィードバックは次回の授業等で行います。
レポート	✓	✓	✓	✓			レポートの作成を通してこの授業で学んだことを評価します。フィードバックは授業中もしくは授業後に行います。
成果発表（口頭・実技）							
作品							
ポートフォリオ							
その他							

授業計画表

回	年月日(曜日)	時限	担当教員	学習内容	授業の運営方法	事前学習：内容/時間(分)	事後学習：内容/時間(分)	教室
第1回	令和 5年10月03日(火)	3時限	大須賀元彦	【ガイダンス】 【Society 5.0】【データサイエンス】ガイダンスを行った後、Society 5.0とデータサイエンスの定義等を解説します。	講義	シラバスを熟読し、受講方法について理解すること。Society5.0及びデータサイエンスとは何かについて文献等を使って調べ、ノートにまとめる(120分)。	授業資料を使って、Society5.0及びデータサイエンスとは何かを復習し、ノートを整理する(120分)。	第1コン 第2コン
第2回	令和 5年10月10日(火)	3時限	大須賀元彦	【社会調査と統計資料】 【データの種類の利活用】 社会調査について学修し、各種統計資料を取り上げます。またデータの種類の、AIを活用したビジネスの現場ではどのようにデータが扱われているのかを説明します。	講義・演習	社会調査とは何かや、AIを活用したビジネスの現場を含むデータの種類のついて文献等を使って調べ、ノートにまとめる(120分)。	授業資料を使って、社会調査とは何かや、AIを活用したビジネスの現場を含むデータの種類のついて復習し、ノートを整理する(120分)。	第1コン 第2コン
第3回	令和 5年10月17日(火)	3時限	大須賀元彦	【データリテラシー】AIの利活用時も含めてデータを取り扱う際に注意しなければ	講義・演習	データの取り扱いに関する著作権について文献等を使って調べ、ノートにまとめる(120分)。	授業資料を使って、データの取り扱いに関する著作権等を復習し、ノートを整理する(120分)。	第1コン 第2コン

				ばならない著作権や倫理的視点及びセキュリティ等を解説します。				
第4回	令和 5年10月24日(火)	3時限	大須賀元彦	【データベース】 【アルゴリズム】 【プログラミング】リレーショナルデータベースの仕組みを解説します。またアルゴリズムとは何かを説明した後、プログラミングの活用方法等について説明します。	講義・演習	データベースの仕組みやアルゴリズムとプログラミングについて文献等を使って調べ、ノートにまとめる(120分)。	授業資料を使って、データベース、アルゴリズム、プログラミングとは何かを復習し、ノートを整理する(120分)。	第1コン 第2コン
第5回	令和 5年10月24日(火)	3時限	大須賀元彦	【AIの活用領域とその他の技術】 【統計学基礎：母集団と標本】身近なAIの利活用の現状とその他のための技術について学びます。また母集団と標本について説明していきます。	講義・演習	AIの活用領域とその他のための技術、母集団と標本について文献等を使って調べ、ノートにまとめる(120分)。	授業資料を使いAIの活用領域とその他のための技術、母集団と標本について復習し、ノートを整理する(120分)。	第1コン 第2コン
第6回	令和 5年10月31日(火)	3時限	大須賀元彦	【統計学基礎：中心とバラつきの特性値と確率】中心とバラつきの特性値等を解説します。確率分布や仮説検定及び推定の基本となる確率について学修していきます。	講義・演習	中心とバラつきの特性値について文献等を使って調べ、ノートにまとめる(120分)。	授業資料を使って、中心とバラつきの特性値とは何かを復習し、ノートを整理する(120分)。	第1コン 第2コン
第7回	令和 5年11月07日(火)	3時限	大須賀元彦	【統計学基礎：データの集計とクロス集計】 【データ解析ツール】データの集計やクロス集計について解説します。また一般的に活用されるデ	講義・演習	クロス集計について文献等を使って調べ、ノートにまとめる(120分)。	授業資料を使ってクロス集計とは何かを復習し、ノートを整理する(120分)。	第1コン 第2コン

				一々解析ツールについても取り上げます。				
第8回	令和 5年11月14日(火)	3時限	大須賀元彦	【統計学基礎：ヒストグラム・散布図】データの可視化の手法であるヒストグラム及び散布図について説明します。	講義・演習	ヒストグラム及び散布図について文献等を使って調べ、ノートにまとめる(120分)。	授業資料を使って、ヒストグラム及び散布図を復習し、ノートを整理する(120分)。	第1コン 第2コン
第9回	令和 5年11月21日(火)	3時限	大須賀元彦	【統計学基礎：相関分析】データを分析する際に活用される相関分析について説明します。	講義・演習	相関分析について文献等を使って調べ、ノートにまとめる(120分)。	授業資料を使って、相関分析とは何かを復習し、ノートを整理する(120分)。	第1コン 第2コン
第10回	令和 5年11月28日(火)	3時限	大須賀元彦	【統計学基礎：回帰分析】データを分析する際に活用される回帰分析について説明します。	講義・演習	回帰分析について文献等を使って調べ、ノートにまとめる(120分)。	授業資料を使って、回帰分析とは何かを復習し、ノートを整理する(120分)。	第1コン 第2コン
第11回	令和 5年12月05日(火)	3時限	大須賀元彦	【統計学基礎：母集団の推定】【協定に基づく実データの活用】標本から母集団を予測する方法を説明します。協定に基づく実データの内容を確認し、どのように分析すべきかや、分析上の注意点等を説明します。	講義・演習	母集団の推定についての方法と実データを扱う際の注意点などを文献を使って調べ、ノート等にまとめる(120)。	授業資料を振り返り、母集団の推定と実データの取り扱いの注意点を理解する(120)。	第1コン 第2コン
第12回	令和 5年12月19日(火)	3時限	大須賀元彦	【協定に基づく実データの分析①】ここまで学修してきた内容(特性値の算出、データの可視化等)を活用し、協定に基づく実データから課題の抽出等を行います。	講義・演習	ここまでの授業資料を振り返り、どのような分析ができるのかを検討してくる(120)。	次回の授業時に課題の抽出が明確化できるように分析を終わらせる(120)。	第1コン 第2コン

第13回	令和 6年01月16日(火)	3時限	大須賀元彦	【協定に基づく実データの分析②】前回到引き続き、これまでの学修内容(相関分析、回帰分析、推定等)を活用し、課題の抽出を行い、どのような解決策等があるのかを検討し、議論します。	講義・ディスカッション	ここまでの分析結果からどのような課題が抽出されたのかをノート等にまとめてくる(120)。	授業中のディスカッションを踏まえ、改善策等を検討する(120)。	第1コン 第2コン
第14回	令和 6年01月23日(火)	3時限	大須賀元彦	【協定に基づく実データの分析③】前回の講義で検討した改善策等をレポートにまとめていきます。	講義・演習	前回到引き続き分析結果をまとめながら、改善策等が含まれているレポートの完成を目指す(120)。	授業資料を参考にしながら足りない分析がないかを確認し、レポートの見直しを行う(120分)。	第1コン 第2コン
第15回	令和 6年01月30日(火)	3時限	大須賀元彦	【データサイエンスの応用】【まとめ】データサイエンスの応用分野の紹介と授業全体のまとめを行います。	講義	これまでのノートやレポートを振り返り、学修内容を再確認する(120分)	レポートの完成に向けて資料及びノートを振り返る(120分)。	第1コン 第2コン
オフィスアワー(授業相談)		月曜日1時限目、木曜日2時限目(事前にTeams等でアポイントメントをとってください)						

[ウィンドウを閉じる](#)